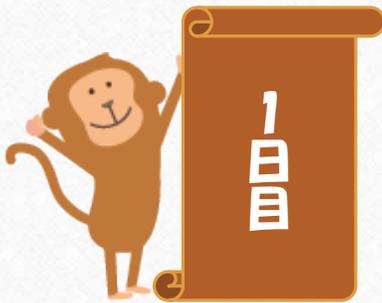


山づくりを楽しもう！未来へつなごう！
「しおじり森林塾」を開催

第2期



市域の75%を森林が占める塩尻市。
「森を守り、育てる」その大切さを知ってもらいたい。
さあ！第1期生に続き、第2期は4名の塾生でスタート
です。



10月14日（日）秋も深まり…秋を満喫するなか
1日目のスタートです！



講師の
大野 裕さん



1、名物！青空座学！
オリエンテーション



2、伐倒に欠かせないチェーンソー！
まずは、基礎を学び、そして、動かしてみます。
さあ！次は「玉切り」 手取り足取り講師の指導のもとチャレンジです。

3、午後からは「受け口」の練習です。
模擬木を使って練習。
安全な伐倒のためには「受け口」と「追い口」はとても重要となります。
刃の入れ方など、フリの技術を体で覚えます。



4、作業の終了後には、チェーンソーの整備もお忘れなく！これを「目立て」といいます。目立てをすることでチェーンソーも長持ちしますし、安全な作業にもつながります。地道な作業ですが、とても大切な仕事のひとつです！

☆1日目の講座内容☆
○山づくりの基本
○チェーンソーの基本操作
○伐倒演習
（受け口と追い口切り練習）
○チェーンソーの点検・整備
（目立て演習）





2日目

10月21日（日）晴天に恵まれ2日目のスタートです！

☆2日目の講座内容☆
 ○山づくりの基礎知識（プロット調査による山の現況調査）
 ○伐倒演習（立木の伐倒練習）



2、「受け口」と「追い口」の復習をして、いよいよ実習です。倒す方向に紅白ポールを置いて目印。「受け口」は倒れる方向に向いているかな？



3、伐倒作業実習のスタートです。ドキドキ、ワクワク。上手く伐倒できるかな。

1、山の現状調査・選木をします。
 ①木の本数や樹高、林齢など、山や木の状態を調査します。
 ②調査結果をもとに、木の混み具合や成長度合いを割り出します。
 ③理想の森にするためには、何本伐る必要があるか？どの木を残して、どの木を伐るか？頭と体を使って山づくりの基礎を理論的に学びます。



追い口

受け口

つる

切り株できたよ！



2018.10.28

2018.10.21



3
日
目

10月28日（日）いよいよ最終日の3日目です！



2日目に続き伐倒実習をスタート！
最終日は木の選定から伐倒までの一連を、講師の手を借りずに、受講者全員のチームプレイで行います。



女性の参加者

伐倒方向は良いかな！？

綺麗に伐倒できたぞ！



受け口を作るよ！
頑張ると

搬出をして
作業終了！



ヨイショ！

☆3日目の講座内容☆

○伐倒・造材演習

○簡易集材機を使った搬出演習



3日間の講習は、塾生の皆さんの力となりより一層、山を好きになったのではないでしようか？
今後山を身近に感じ、育てていただけると嬉しいです。会社のスローガン「森を守り、育て、共に生きる」のように、私も塩尻市森林公社は今後も山と一緒に育てていただけ方、担い手の育成に力を注いでいきます。

